



高砂香料工業株式会社

証券コード：4914

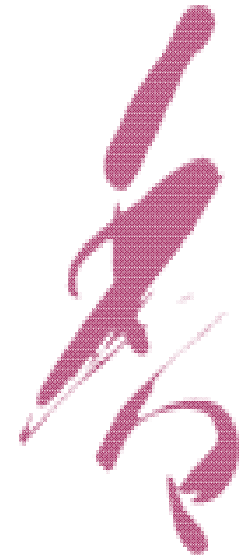
2018年3月期 第2四半期（上期）
決算説明会

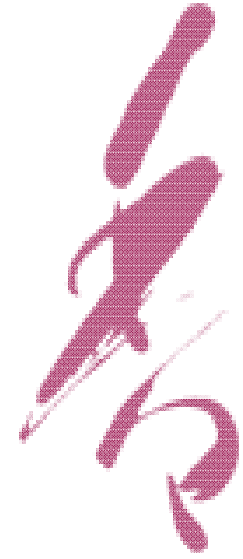
2017年11月20日

目次



- I . 2018年3月期 上期業績
- II . 2018年3月期 通期業績予想
- III . 成長分野に対する取組み





I . 2018年3月期 上期業績



2018年3月期 上期業績

[単位：億円]

	2017/3 上期業績	2018/3 上期業績	前期比	為替影響除く 前期比
売上高	707	715	+1.2%	+1.6%
売上総利益 売上総利益率	232 32.8%	230 32.1%	△1.0% △0.7P	— —
販売管理費	186	193	+3.4%	—
営業利益 営業利益率	46 6.4%	37 5.1%	△19.3% △1.3P	△17.7% —
当期純利益	33	35	+6.0%	

期中平均為替レート

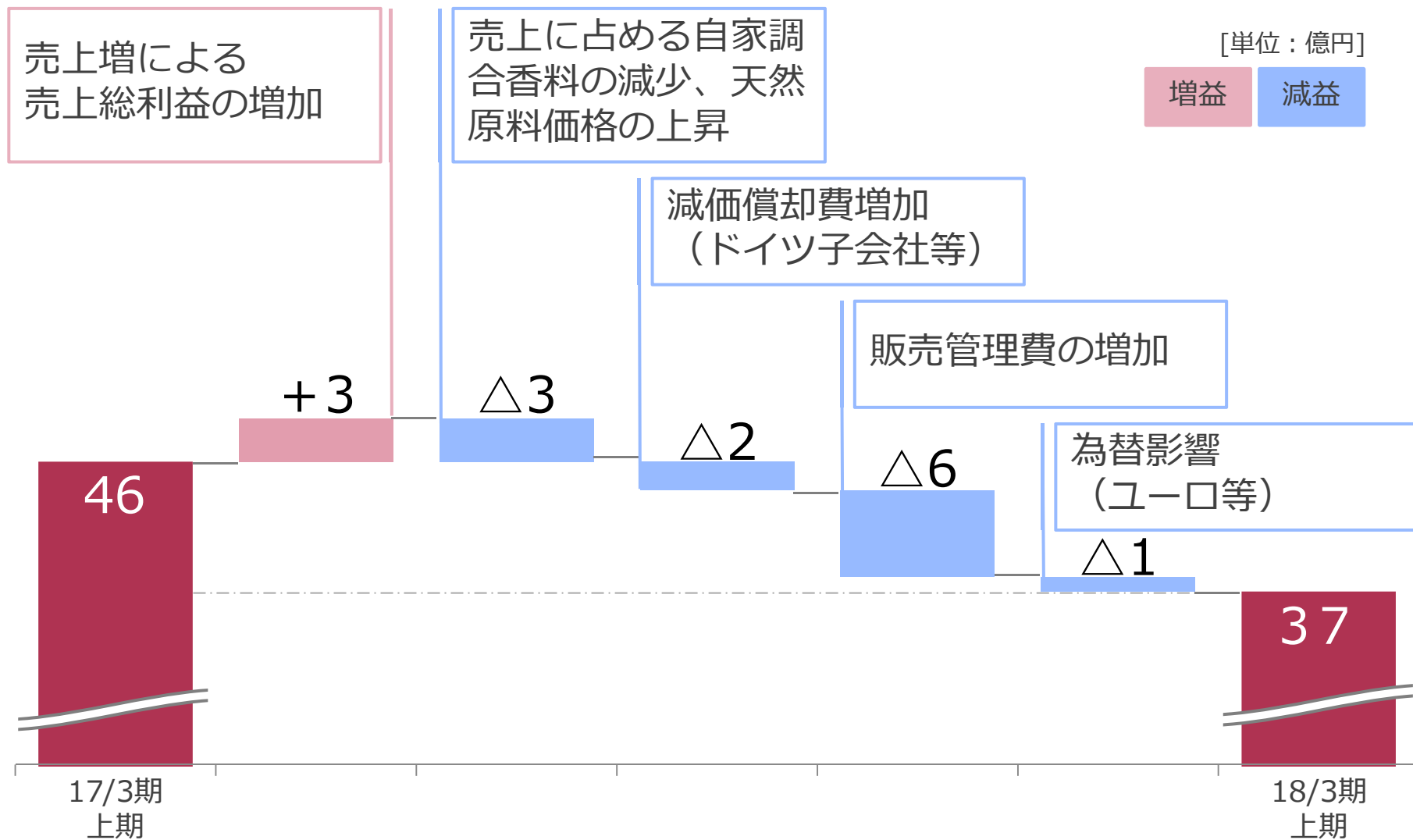
USD :	112円	112円	0円
EUR :	125円	122円	△3円

2018年3月期 上期業績 地域セグメント

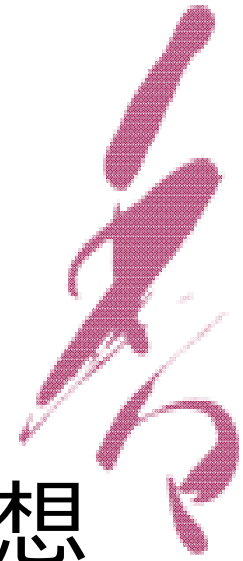
[単位：億円]

	売上高				営業利益			
	2017/3 上期業績	2018/3 上期業績	前期比	為替影響 除く 前期比	2017/3 上期業績	2018/3 上期業績	前期比	為替影響 除く 前期比
日本	340	339	△0.4%	-	12	17	+38.3%	-
米州	153	162	+5.8%	+5.1%	7	3	△53.5%	△53.1%
欧州	98	105	+6.8%	+9.5%	6	7	+14.2%	+17.5%
アジア	116	110	△5.2%	△4.1%	17	10	△43.5%	△42.9%
調整				-	3	1	△85.4%	-
合計	707	715	+1.2%	-	46	37	△19.3%	-

2018年3月期 上期業績 営業利益増減分析



Ⅱ. 2018年3月期 通期業績予想



2018年3月期 通期予想 為替の前提、感応度

■ 為替の前提

	2017/3	2018/3		
	通期実績	期初予想	上期実績	通期予想
U S D	109円	114円	112円	112円
E U R	120円	120円	122円	126円

■ 為替感応度

◆ 売上高に対する影響

- USD = 1円あたり 約3.7億円
- EUR = 1円あたり 約2.2億円

◆ 営業利益に対する影響

- USD = 1円あたり 約18百万円
- EUR = 1円あたり 約 7百万円

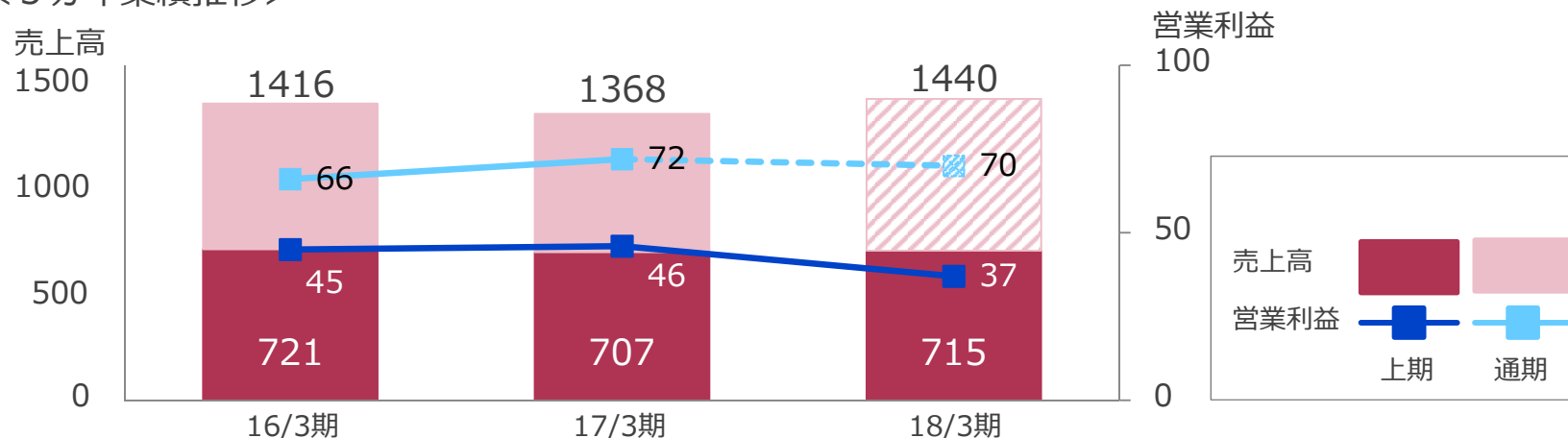
2018年3月期 通期予想

[単位：億円]

	2018/3 上期業績	通期予想に対する 達成率	2018/3 通期予想
売上高	715	49.7%	1,440
営業利益	37	52.5%	70
経常利益	43	59.4%	72
当期純利益	35	58.1%	60

※ 通期予想は、2017/3期決算発表（2017/5/15）公表時と変更ありません。

<3カ年業績推移>



2018年3月期 通期予想 設備投資・減価償却費・研究開発費

[単位：億円]

	2017/3 実績	2018/3 予想
設備投資	73	78
減価償却費	54	59
研究開発費	117	117
売上高研究開発費率	8.5%	8.1%

2018/3 主要投資案件

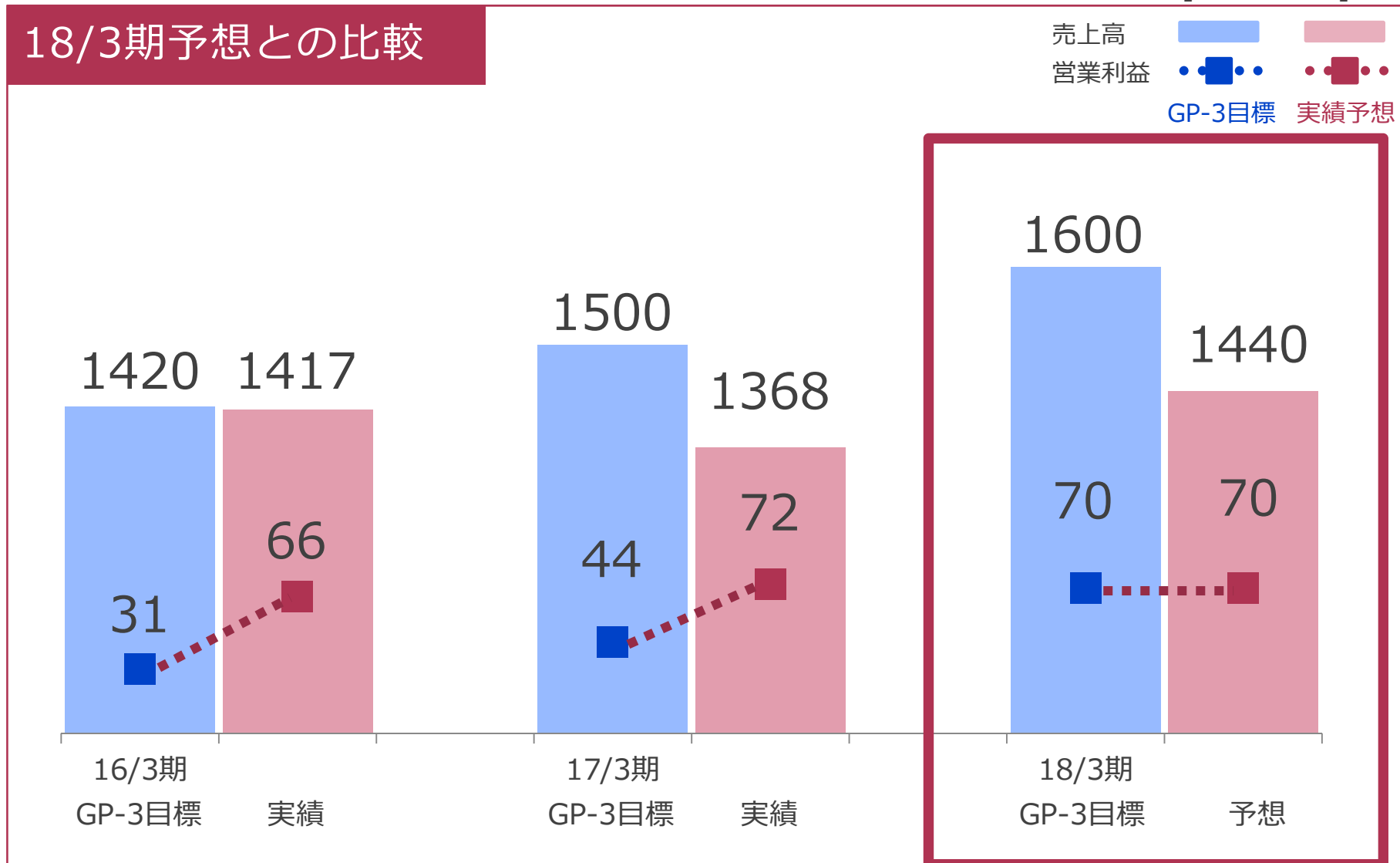
【日本】
 磐田工場 工場新設 12億円
 反応設備増強 7億円

【欧州】
 ドイツ子会社 工場拡張 12億円

【アジア】
 インドネシア工場建設
 (総工費29億円予定)

2018年3月期 通期予想 中期経営計画(GP-3)

[単位：億円]



エグゼクティブ・サマリー

■ 18/3期 上期業績

売上高

- ◆ 715億円 前期比+1.2% 為替影響を除く前期比+1.6%
- ◆ ファインケミカルビジネス伸長、米州フレグランス、欧州フレーバーも増収

営業利益

- ◆ 37億円 前期比△19.3% 為替影響を除く前期比+ △17.7%
- ◆ 米国子会社・東南アジア子会社フレーバー不調に加え、中国子会社の回復に遅れ

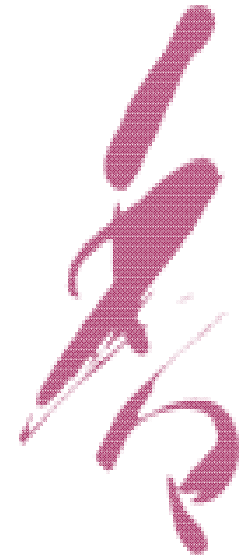
親会社株主に帰属する当期純利益

- ◆ 35億円 前期比+6.0%

■ 18/3期 通期予想

- ◆ 売上高1,440億円、営業利益70億円、経常利益72億円、当期純利益60億円の
期初業績予想通り

Ⅲ. 成長分野に対する取組み



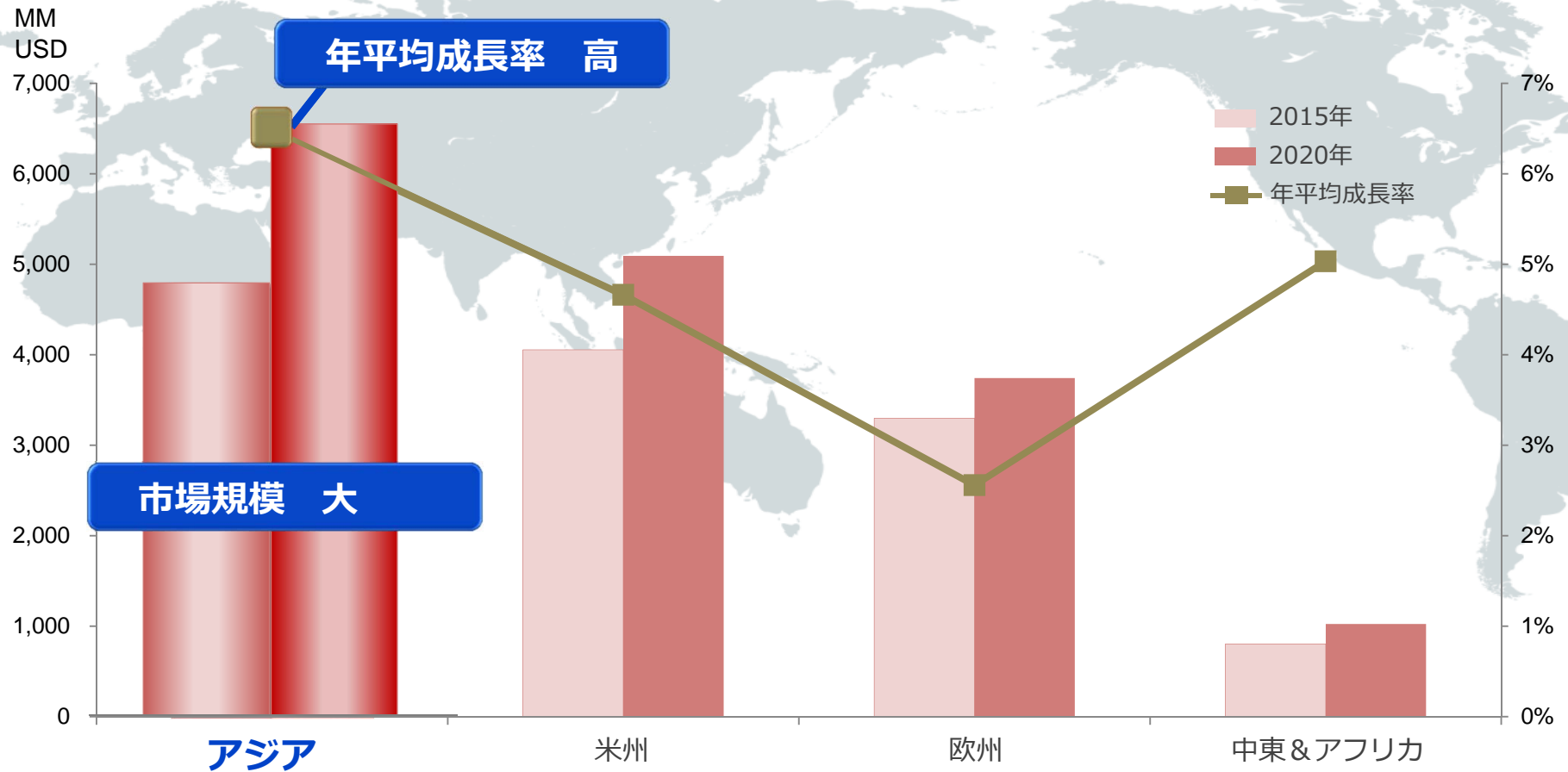


フレーバー事業



成長分野に対する取組み フレーバー 市場展望

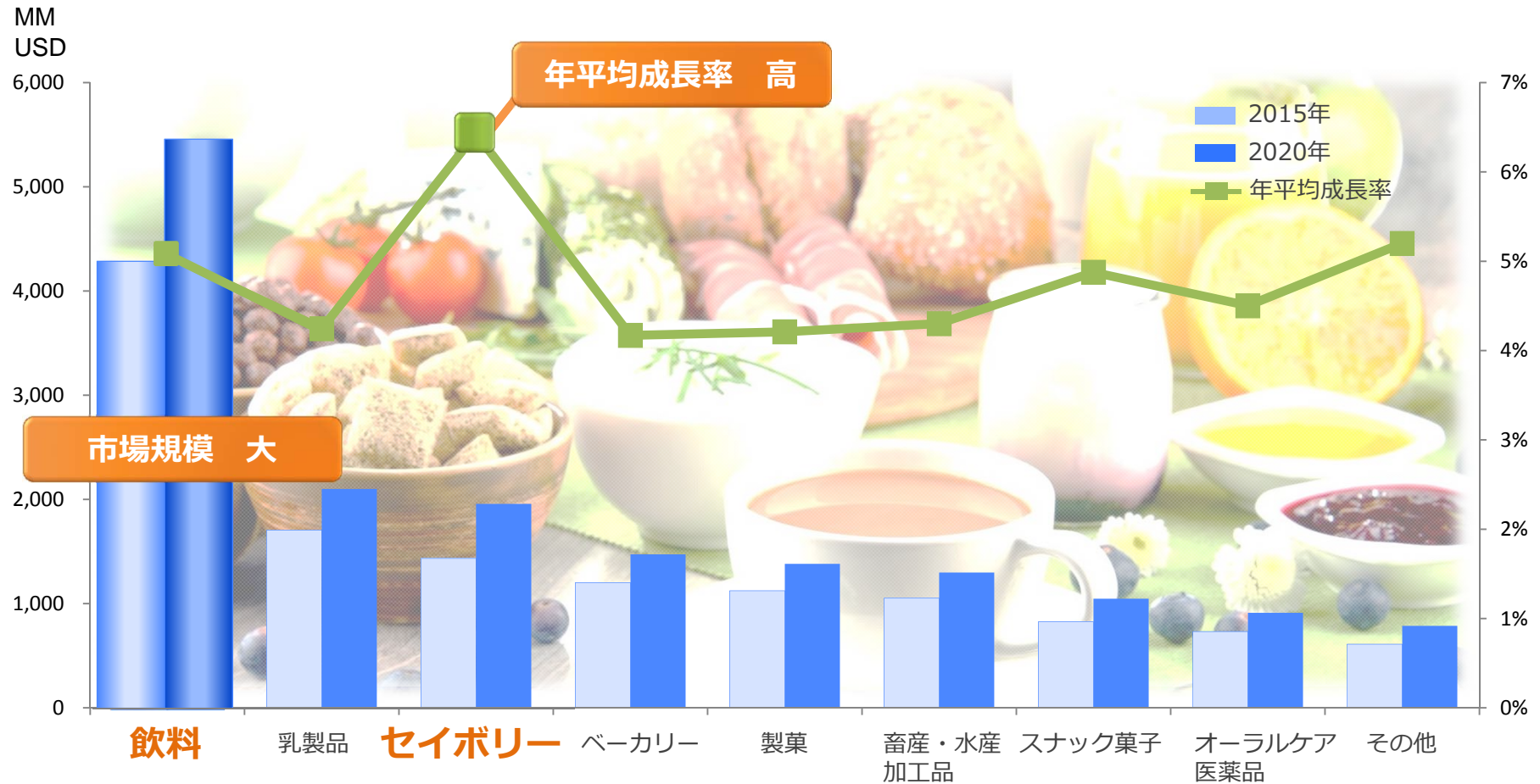
地域別 市場規模、年平均成長率



※年平均成長率は、2015年と2020年時点での市場規模予測に基づく伸び率
 出所: IAL Consultants(2016.12). Global Overview of the Flavours & Fragrances Market: Global Summary

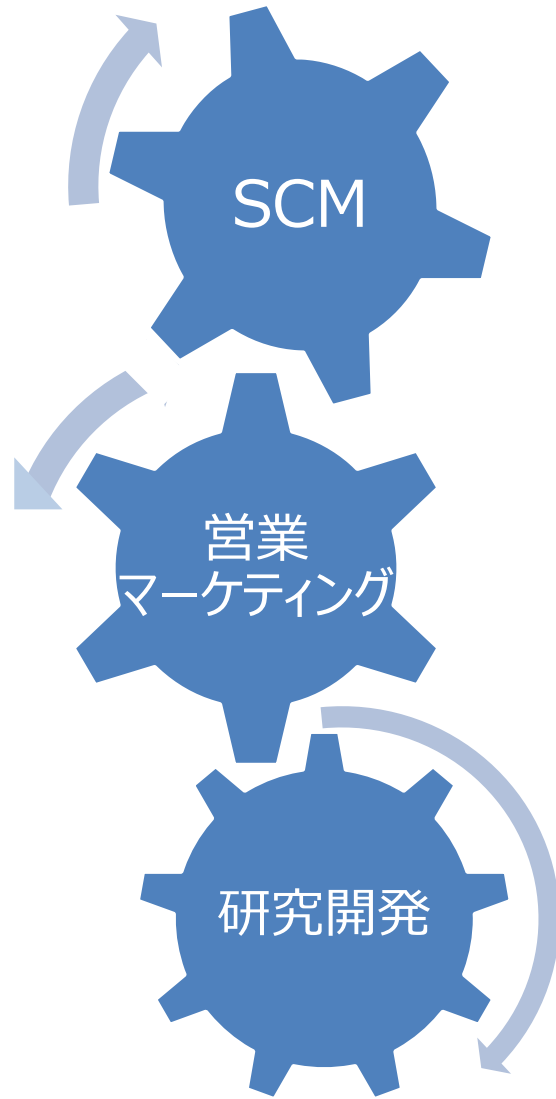
成長分野に対する取組み フレーバー 市場展望

製品カテゴリー別 市場規模、年平均成長率



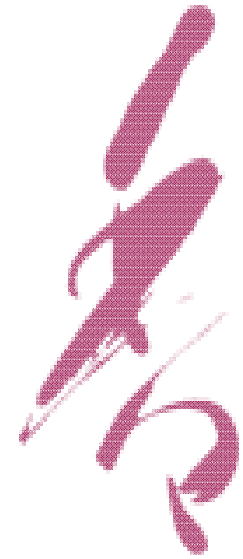
※年平均成長率は、2015年と2020年時点での市場規模予測に基づく伸び率
出所: IAL Consultants(2016.12). Global Overview of the Flavours & Fragrances Market: Global Summary

成長分野に対する取組み フレーバー アクションプラン



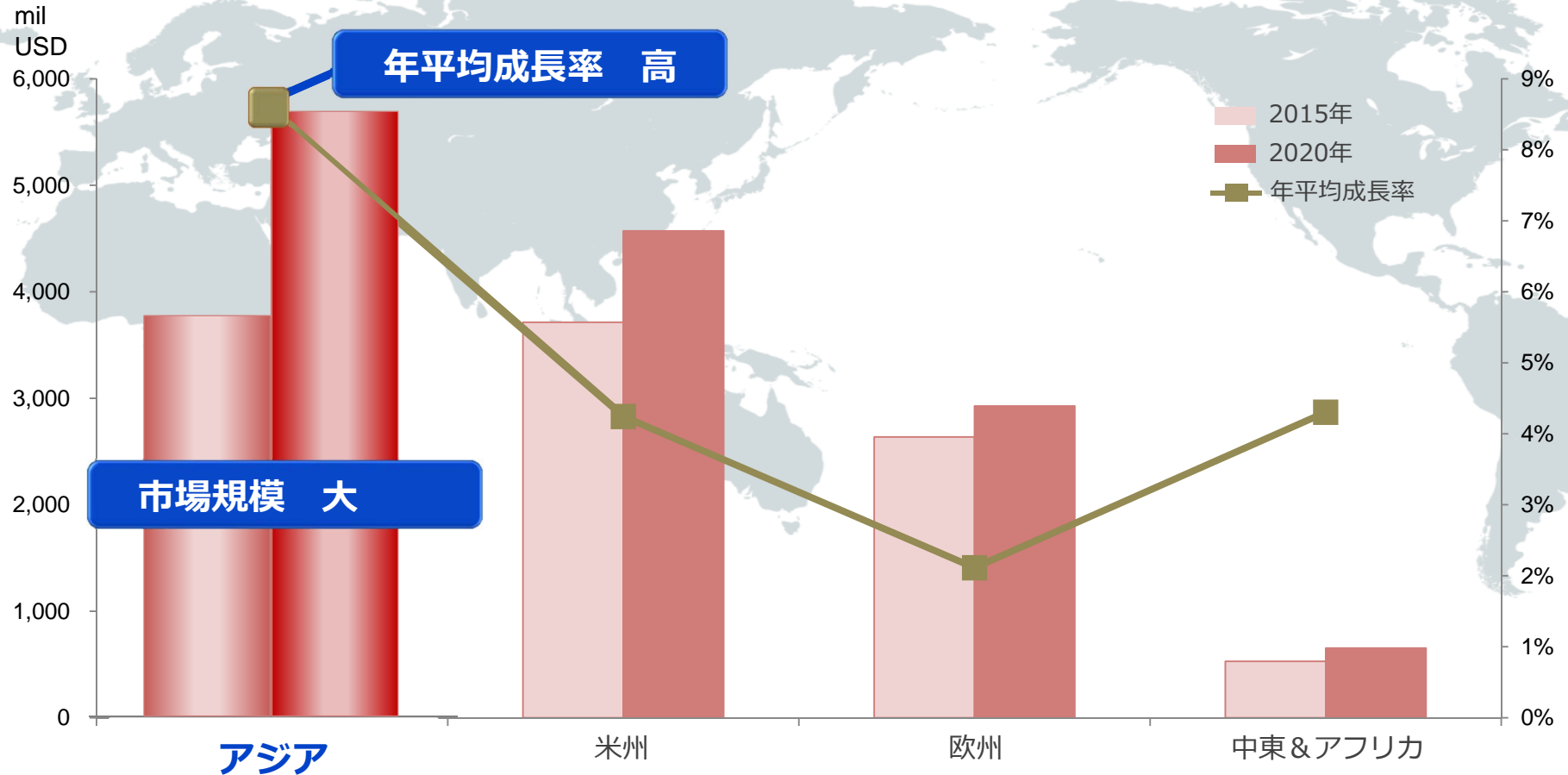
- グローバル調達の積極的推進
- 生産拠点の拡充（インド、インドネシア）
- CIMRの更なる推進により顧客の価値創造に寄与
- ジャパニーズヘリテージ訴求により海外競合との差別化
- ミャンマー、パキスタンに営業拠点設立し、販売強化
- 独自のバイオ技術や抽出・分画による新素材開発
- 形態化・デリバリー技術の開発、推進
- 風味増強素材の開発
- インドネシア現法アプリケーションラボ新設

フレグランス事業



成長分野に対する取組み フレグランス 市場展望

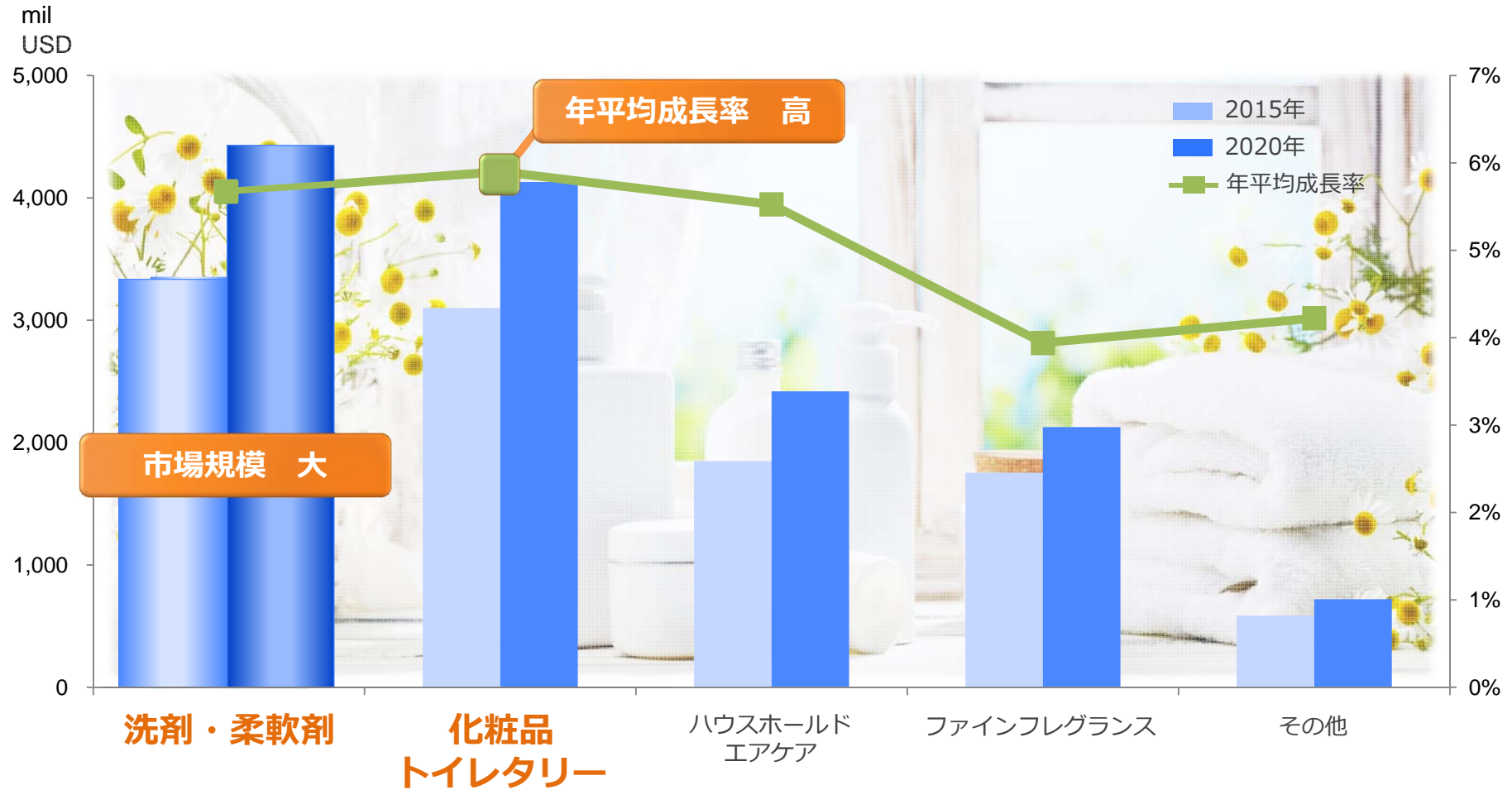
地域別 市場規模、年平均成長率



※年平均成長率は、2015年と2020年時点での市場規模予測に基づく伸び率
 出所: IAL Consultants(2016.12). Global Overview of the Flavours & Fragrances Market: Global Summary

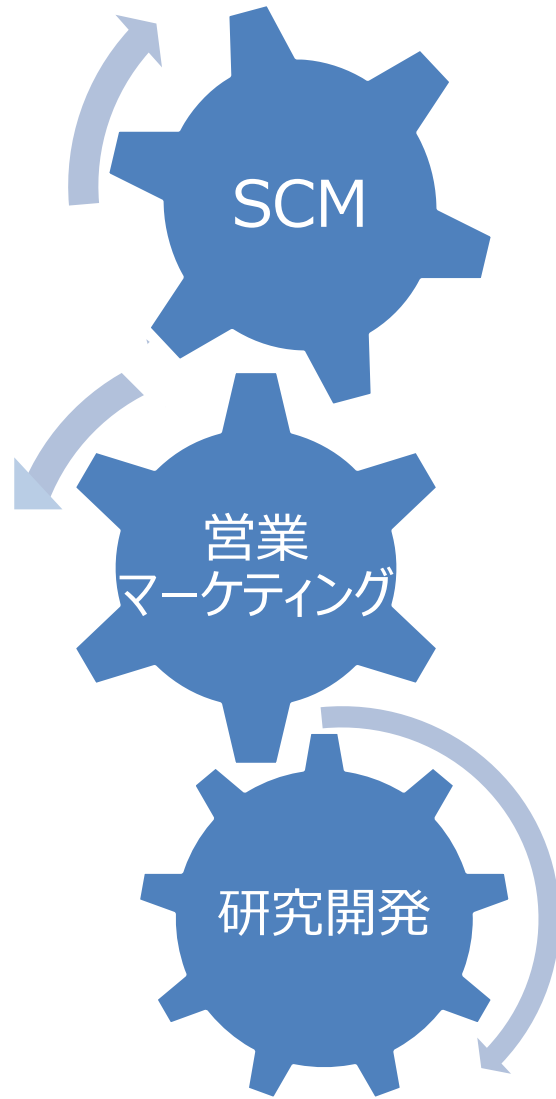
成長分野に対する取組み フレグランス 市場展望

製品カテゴリー別 市場規模、年平均成長率



※年平均成長率は、2015年と2020年時点での市場規模予測に基づく伸び率
 出所: IAL Consultants(2016.12). Global Overview of the Flavours & Fragrances Market: Global Summary

成長分野に対する取組み フレグランス アクションプラン

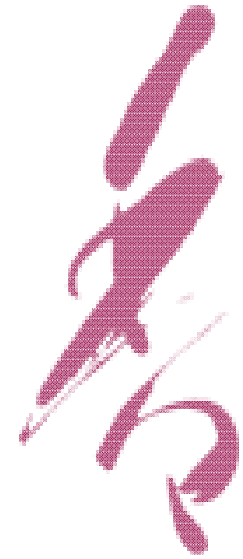


- グローバル購買の積極的推進
- 生産拠点の拡充（インド、インドネシア）
- 天然香料原料の探索

- 重点カテゴリーをグローバルチームで攻略
- リージョナル顧客へグローバル対応強化
- ドバイ、ミャンマー、パキスタンに続き営業拠点設立

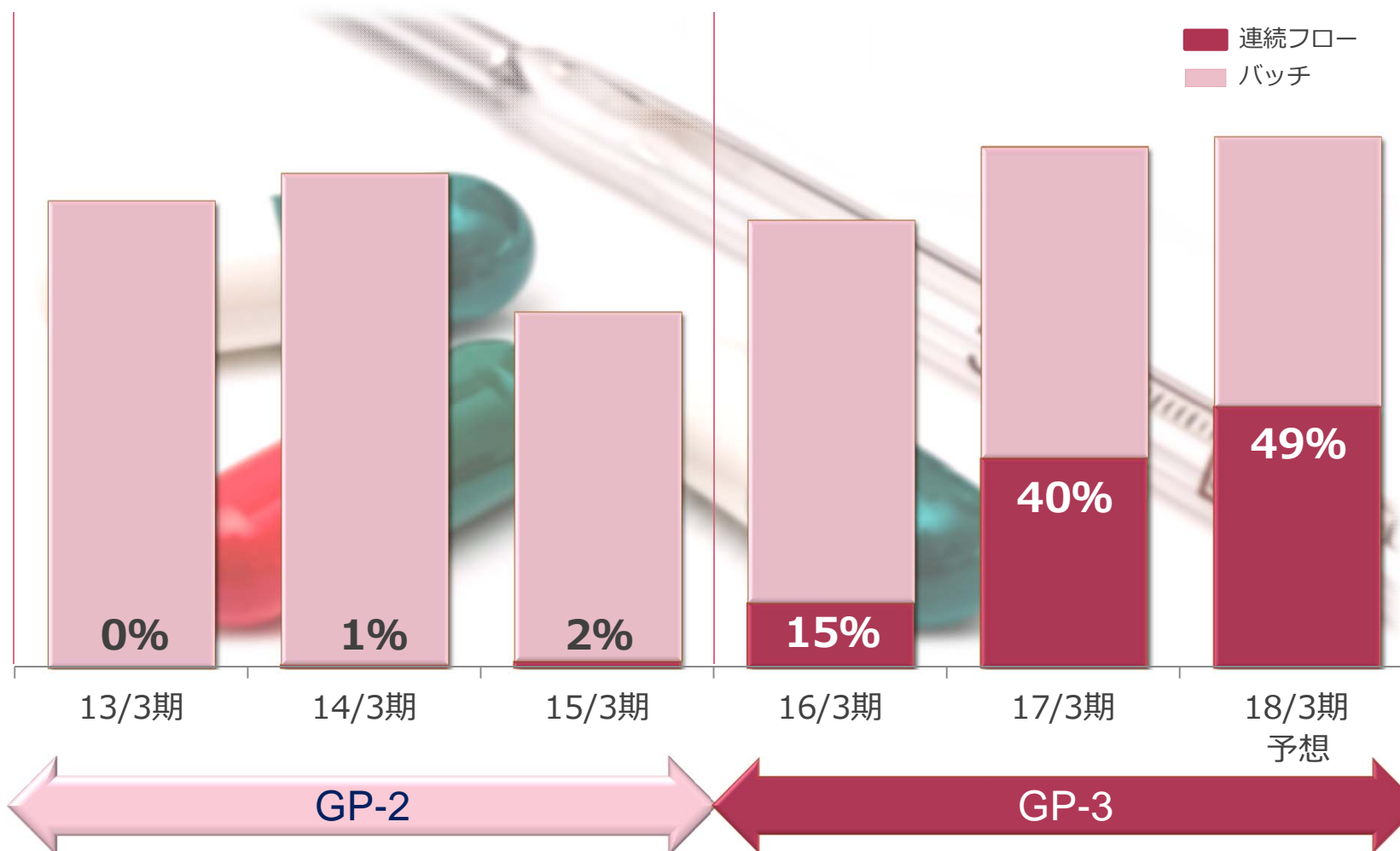
- エモーション/センサー分野での確立
- マルオーダー研究の深化
- スペシャルティケミカル開発、応用

ファインケミカル事業

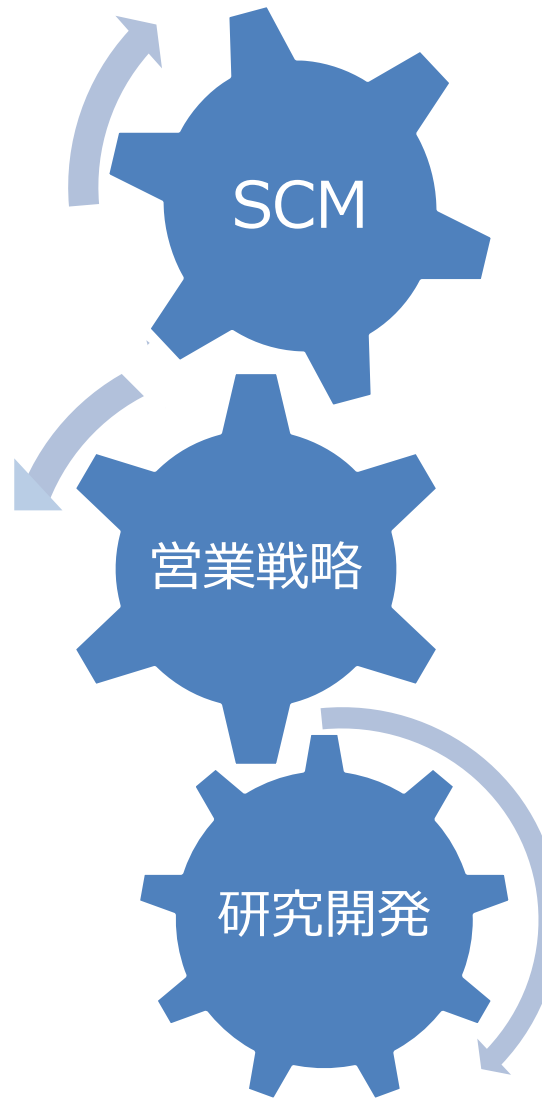


成長分野に対する取組み ファインケミカル

医薬中間体売上に占める 連続フロー比率

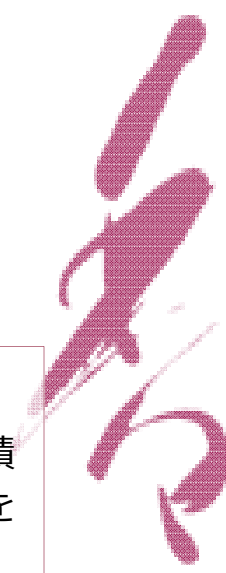



成長分野に対する取組み ファインケミカル アクションプラン



- 連続フロー設備強化
- 工程の自動・省力化による生産効率性の向上
- 「触媒」+「連続フロー」技術で後期有望案件獲得
- ポートフォリオ拡充による収益基盤の強化
- 受託研究による当社触媒、受託製造へ囲い込み
- ラボから製造までの開発期間短縮化
- 連続フローが効果的な反応・工程の実績増
- 環境負荷軽減に寄与する新規触媒、アプリケーション開発

本日は、ありがとうございました。



※注意事項

本資料は、2017年11月20日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

問合せ先：IR/広報室

TEL: 03-5744-0523 FAX:03-5744-0512

<http://www.takasago.com>

E-mail: ir@takasago.com